

福島市体育館は、築 50 年の経過による建物の老朽化に加え、震災で被災したことから、新たに武道館と一体形の施設として整備。市民が「身近で気軽に利用できる体育館」を設計コンセプトとしています。メインアリーナの照明は LED 高天井器具を円形状に配置。武道場は TENQOO 埋込形によりグレア軽減を図りつつ均一な明るさに。弓道場は LED 器具の建築化照明により、矢の軌跡が良く見える照明を確保しています。

東日本大震災で被災し、福島市が県都復興のシンボルの一つとして再整備を進めてきた福島市体育館・武道場が平成30年10月にオープン。施設内には太陽光蓄電池も設置、災害時の避難場所としても活用する計画としています。体育館のメインアリーナの主な種目は、バスケットボール2面、バレーボール2面の他、卓球27面、バドミントン10面などを可能にし、武道場は柔道場240畳、剣道場2面、弓道場(近的)6人立を擁しています。



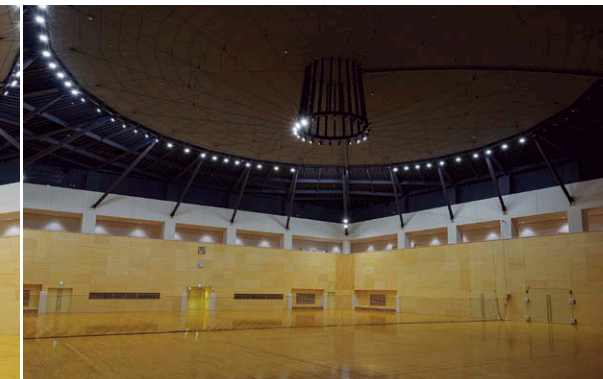
【物件概要】
所在地：福島県福島市霞町 88 番
延床面積：約 7,500 m²
メインアリーナ面積：約 1,700 m²
武道場面積：約 543 m² × 2
構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、2 階建
施主：福島市
設計：佐藤総合計画 東北事務所、小島設計 JV
施工：建築／佐藤工業(株)、菅野建設(株)、関安藤組 JV
機械／(株)高橋設備工業所、倉島設備(株) JV
電気／(株)高電
竣工：2018 年 10 月



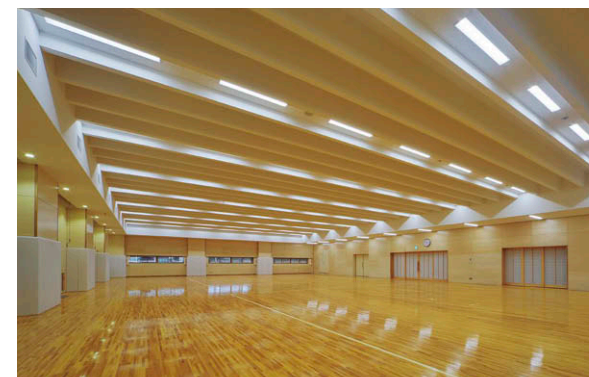
1～2階吹抜のメインアリーナを2階通路から望む LED高天井器具を円形状に配置①



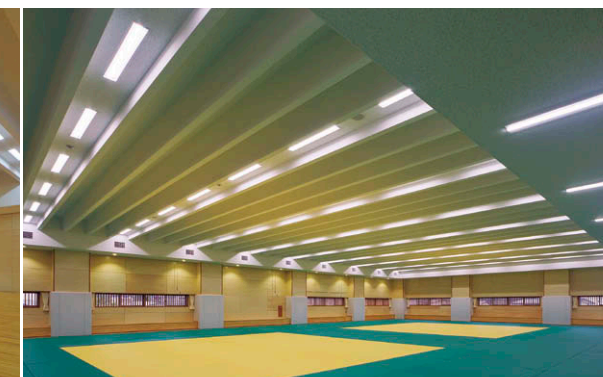
全点灯時の LED 高天井器具による照明①



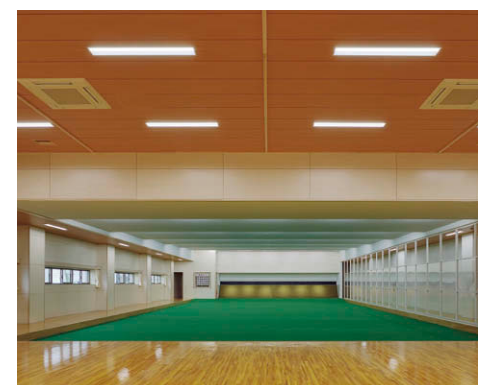
1/2 点灯時の LED 高天井器具による照明①



1 階の剣道場 TENQOO 埋込形を採用②



2 階の柔道場 剣道場と同器具を採用②



弓道場 (左)TENQOO埋込形を設置した弓道場の射場③、(中)矢道のLEDによる間接照明④、(右)LED小形角形投光器使用の的場⑤



メインアリーナには LED 高天井器具を採用し、細分化した点灯パターンで利用状況に自在に対応。

メインアリーナは市民の幅広い利用を配慮した親しみ感を創出する、張弦梁構造による円形状の無柱空間となっており、天井の有効高さは 12.5 m を確保しています。照明は、省エネ性能が高い LED 高天井器具を採用、建築の張弦梁構造に合わせて内輪と外輪の 2 輪で構成された天井リング材に照度の均斉化を図りながら配置しています。また、利用状況に応じ、全点灯 (600 ルクス)、1/2 点灯 (520 ルクス)、1/4 点灯 (450 ルクス) など、点灯パターンを変更できる点灯制御盤壁スイッチを設置しています。

武道場 (剣道場&柔道場) は、天井の有効高さを確保するため建築 PCa (プレキャスト鉄筋コンクリート) 板に、TENQOO 埋込形を均等配置し、グレア軽減を図りながら、均一な明るさを確保して、競技者の激しい動きを見やすい視環境としています (照度 550 ルクス)。

弓道場は、射場で弓を引いた時に支障にならないよう、TENQOO 埋込形を採用。矢道は、矢が器具に当たらないよう LED 器具を垂れ壁の側面に設置することで間接照明として活かしています。的場は、スポーツ照明基準を満足するよう LED 小形角形投光器を採用し、的がよく見える照度 750 ルクスを確保しています。



② TENQOO埋込形



⑤ LED小形角形投光器



点灯制御盤壁スイッチ

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名 (品種名)	形名	台数	備考
メインアリーナ	LED高天井器具 (拡散カバー付下面ガード)	① LEDJ-20504N-LD9+LEDX-10151GF	114	消費電力：134W
剣道場・柔道場	TENQOO埋込形	② LEKR415693N-LS9	165	消費電力：43.0W
	LEDライトエンジンダウンライト	LEDD-17011-LD9	20	消費電力：31.9W
弓道場	TENQOO埋込形	③ LEKR415693N-LS9	16	消費電力：43.0W
	TENQOO直付形	④ LEKT407693N-LS9	30	消費電力：43.0W
	TENQOO埋込形	LEKR415323N-LS9	11	消費電力：19.5W
	LED小形角形投光器	⑤ LEDS-02907NM-LS9	6	消費電力：20.0W